

南砺市南山見公民館

◆事業の目的

機械化により、今では子どもたちが体験できない大豆作りに挑戦し、地区恒例の「三世代交流の集い」に栽培したみどり豆を使って、石臼で黄な粉作りを体験します。そして、黄な粉もちを作り、地区住民と一緒に交流しながら、地域のつながりを深めます。

◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
6月18日(土)	みどり豆づくりにチャレンジ	地域内	50名
7月16日(土)	土寄せ、生育を観察	地域内	38名
10月10日(月・祝)	大豆の刈り取りを体験	地域内	39名
2月26日(日)	三世代交流の集い	南山見公民館	

◆事業の様子

☆ みどり豆づくりにチャレンジ

畑の耕起からすべて機械化となり、子どもたちには珍しいことばかりらしく、始めはまじめに2粒～3粒ずつ種まきをしていましたが、とても作業が早い子がいるので注意して見ていると一掴みずつ種まきをしていてびっくり！



☆ 土寄せ、生育を観察

6月に種まきをして1ヶ月程で大きくなった大豆に大喜び。児童クラブの行事もあり土寄せ、除草は大人の方々にお願いしました。



☆ 大豆の刈り取りを体験

大豆の刈り取り作業を体験、大豆の茎は大変硬く難儀していました。家庭では、ほとんどコンバインによる刈り取りなので手作業の大変さを実感しました。



◆事業の成果と課題

みどり豆の播種から刈り取りまでを体験して、昔の人々の勤労の大変さを学び、仕事の手順の大切さも学びました。学年を超えての活動、また、父兄の参加もあり、地区住民との交流も出来て絆をより深めることが出来ました。今後は、できるだけ中学生にも呼びかけるとともに、指導者及び活動中の安全の確保が課題です。